

コンセプトペーパーの成果目標に対する 地方センターの学びあいプロジェクトの実施状況

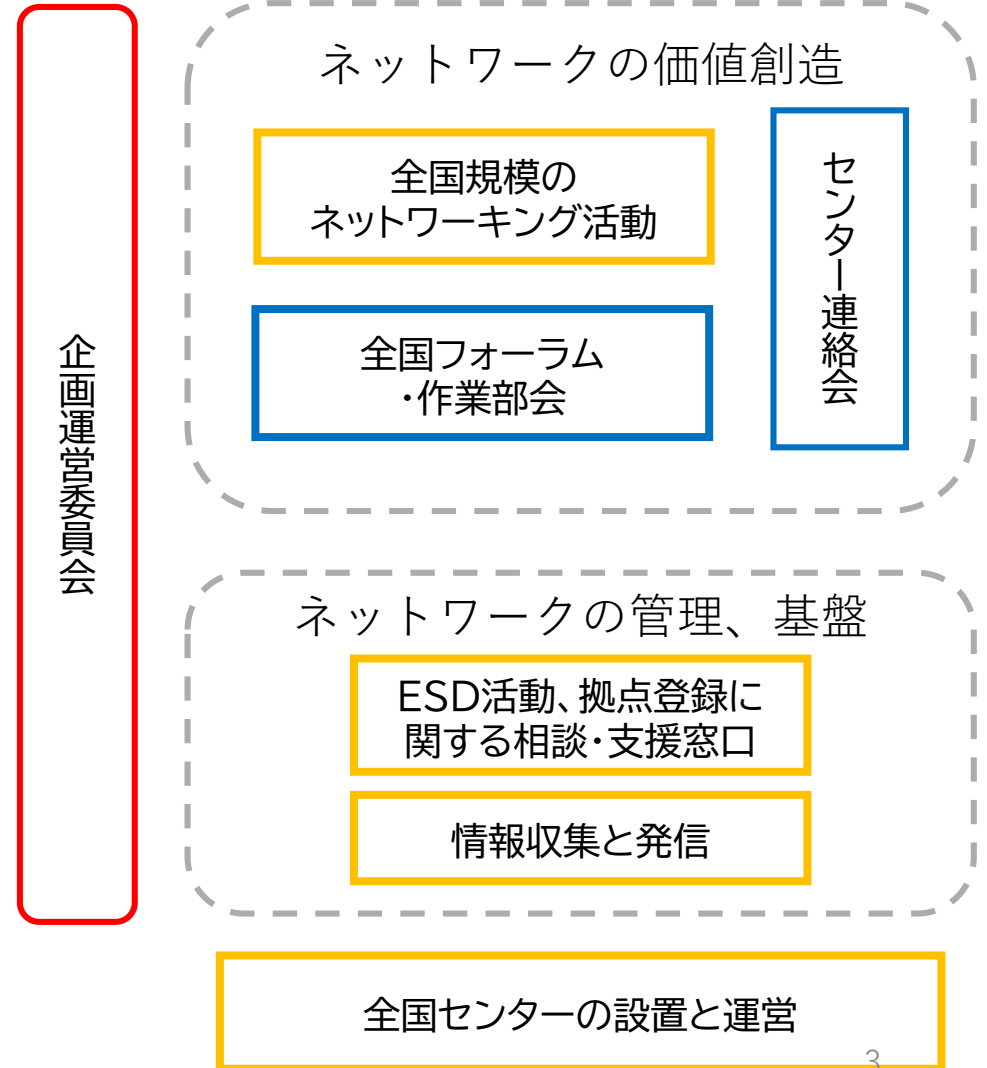
<p>① 気候変動教育の主流化 <u>学校教育</u>、<u>社会教育</u>（<u>地域拠点</u>及び<u>ビジネスセクター</u>）のそれぞれの<u>領域</u>において、主要ステークホルダーに気候変動教育に取り組む<u>必要性・意義</u>が認識され、<u>実践者</u>の増加や<u>支援体制</u>の構築が確認できること</p>	<p>【北海道】</p> <p>【東北】</p>	<p>【関東】</p> <p>【中部】</p>	<p>【中国】</p> <p>【四国】</p>
<p>② 拠点・ネットワークの拡充 各地の<u>地球温暖化防止活動推進センター</u>、<u>気候変動適応センター</u>、<u>社会教育施設</u>、<u>環境学習拠点施設・団体等</u>が<u>ネットワークに参画</u>し、この分野における<u>地域ESD推進拠点</u>の機能・意義が学校や自治体から認知されていること</p>	<p>【北海道】</p> <p>【関東】</p>	<p>【中部】</p> <p>【中国】</p>	<p>【四国】</p> <p>【九州】</p>
<p>③ 推進体制・仕組み 気候変動教育が<u>国・自治体・経済団体等</u>の<u>政策</u>に何らかの形で位置づけられ、実践が広まりはじめていくこと</p>	<p>【北海道】</p> <p>【中部】</p>	<p>【関東】</p> <p>【近畿】</p>	<p>【中国】</p>

コンセプトペーパーの成果目標に対する
地方センターの学びあいプロジェクトの実施状況（主なターゲットに絞って整理）

成果目標 \ 領域	学校	社会教育拠点	ビジネスセクター	連携プラットフォーム支援体
<p>① 気候変動教育の主流化 <u>学校教育</u>, <u>社会教育</u>（<u>地域拠点</u>及び<u>ビジネスセクター</u>）のそれぞれの<u>領域</u>において、主要ステークホルダーに気候変動教育に取り組む<u>必要性・意義</u>が認識され、<u>実践者</u>の増加や<u>支援体制</u>の構築が確認できること</p>	<p>【東北】</p>	<p>【北海道】</p> <p>【中部】</p>		<p>【関東】</p>
<p>② 拠点・ネットワークの拡充 各地の<u>地球温暖化防止活動推進センター</u>, <u>気候変動適応センター</u>, <u>社会教育施設</u>, <u>環境学習拠点施設・団体等</u>が<u>ネットワークに参画</u>し、この分野における<u>地域ESD推進拠点</u>の機能・意義が学校や自治体から認知されていること</p>	<p>【四国】</p>	<p>【四国】</p> <p>【九州】</p>	<p>【四国】</p>	<p>【四国】</p> <p>【中国】</p>
<p>③ 推進体制・仕組み 気候変動教育が<u>国・自治体・経済団体等</u>の<u>政策</u>に何らかの形で位置づけられ、実践が広まりはじめていること</p>		<p>【近畿】</p>		

2024年度のセンター・ネットワーク活動

- 全国センターの主な活動
(委員会議論はこれから)
 - ESDの深化
 - ESD・気候変動教育の実践支援や拡大、相互参照の場づくり
 - 作業部会を設置し、8センターとともにノウハウ蓄積、成果の積み上げをする
 - 全国規模団体とのネットワーキング
 - ESD・気候変動教育に関する団体とのネットワーキング
 - 企業や教育分野の団体とのネットワーキング



2024年度のセンター・ネットワーク活動

・全国センターの活動スケジュール概要（予定）

